

# 最強を■ ■させたい 式

- ・高専時代の五×七
- ・引続き細かいところはスルーで

成人向け



数週間ぶりの  
1日オフ...

...今日は  
●月×日...

...私のへや...



昨夜はあれから  
この部屋に移って  
五条さんと...



※ AM 11:00

...こんな時間まで  
寝たの久々だな...



あの時の私は  
何だってあんな行動を...

しかもよりにもよって  
五条さんに...

その後は二人とも勢いで  
無我夢中だったけど

五条さんは...  
流石にもう出てるか

衝動的な行為で伴ったのは  
苦痛と後悔だけ

痛み...はあるが  
不快感はない...

結局あの後シャワー  
浴びずに寝た筈なのに

...まさか...

いや、それはない!

あの気遣い皆無の  
自己中坊っちゃんに  
限って...

つべこで買物  
パンやジュースから  
↓  
伊丹君の  
お詫言



...

それまでうまく  
避け続ければ良い

五条さんにとっても  
それが一番良い

...幸い3年は  
もうすぐ卒業だ

...それに  
どうせ私も  
卒業したら...



おかけになった電話は、  
電波の届かない…

…オイ、呪詛師

今日何月何日？

な…ン、だ…ッ

質問変えるか、  
次どこ折ってほしい？

…●月△日ツツ…

最初から  
言えよな…

あれから1週間…

メール送つても  
返信しねえし  
電話しても出ねえし

新着メッセージは  
ありません

カ4カ4カ4  
カ4カ4カ4

とことんシカト  
決め込む気だな  
あんのクソガキ

…おい

アアッ?!!

五条…悟…

お、ぼえて…いろ

必ず貴様を  
殺してやる…っ

ツツ…!!

今手も足も出ねえ  
雑魚が言う台詞かよ

ま、敵とはいえ

俺相手にそういう  
威勢の良いこと言っちゃう奴  
嫌いじゃないんだけどね

でも残念

タイムリミット

テメーみたたく俺に  
相手してほしい雑魚が  
次から次へと控えてんだわ

これ以上ダリい雑談に  
付き合う時間ねーんだよ

…あ、やべ

こいつこの後高専に  
引き渡すんだった

じゃ、後ヨロシクねー

五条さん  
やり過ぎです！

こいつもう自白する力  
残ってないですって！

家人さん呼んで！

悟か？

高专にいるのは  
珍しいな

ヒサシブリ  
夜蛾センセー

呪詛師の引き渡ししか

うん、そー  
ついでにここの食堂で  
メシ食いたかったし

まーた午後から  
別の案件だよ

そうか、大変そうだな

はあーっ

まったくだよ皆俺のこと  
働かせすぎじゃない？

…しんどいのか？

いんや、  
ぜーんぜん楽勝

俺は、ね

…時に悟、オマエ…

私の呪骸を一体  
祓ったらしいな

え、

一週間ほど前に七海に  
貸し出していたものだ

経緯は七海から  
全部聞いたぞ

何か言うことは  
ないのか？

…ナイデス

七海  
あんのヤロウ…

つかさ、先生

生徒に呪骸貸し出すんなら  
時限式でもっと早めに術式  
解いてやらないとダメじゃん

あのままだったら  
アイツ呪骸の呪力が  
尽きるまで

一晚中稽古  
ぶっ続けてたよ？

貸し出す際に  
止め方は教えていた

七海レベルだと問題ない  
ごく簡単な方法だ

それを敢えてやらなかった  
ということは七海自身が  
それを望んだんだろう



つくづくこの界限は  
腐ってるね

まあー

いたいけな子ども達を  
大人が任務だ責務だと  
平気で死地に駆り立て

その過程で精神的なケアも  
碌にしてやらず

上層部の意に沿わぬ者は  
容赦なく断罪し、拳句  
死んでも捨て駒として  
処理されるだけ！

ハッ、傑作

…オマエにしては珍しく  
悲観的な物言いだな

それは、七海の話か？

さあね

世界は彼らの犠牲の上に  
成り立っている

あいつも昔…

“弱者生存”  
それがあるべき  
社会の姿さ

弱きを助け  
強きを挫く

いいかい悟

そんなことを  
言ってたっけな

…散々俺に説教垂れてた  
クセに

あんな簡単に  
考え覆してんじゃねえよ

最近の五条さん  
本当にやべーよな…

鬼気迫ってる、って  
感じだな…

余計なことは  
考えたくない

のに

あいつの言葉は

君は五条悟だから  
最強なのか？

最強だから  
五条悟なのか？

呪いのように  
俺に纏わり付く

傑

待て

俺達2人で  
最強だったろ？

俺はこの手でオマエを

次に会う時は

でないと

つまんねえ御託  
並べてねえで戻って来いよ

チャッ



流石に働きすぎか？

反転術式は問題なく稼働している

肉体的には何の問題もない筈だ

ヤチャ...

余計なことは

もう

五条さん

考えたくないのに

新着メッセージはありません

ハナ

...





とりあえず中  
入れてくんない？  
ずっと立ちっぱなしで  
疲れちゃった

…はい



七海

オマエさ

なんでメールも  
電話も返さねえワケ？



…すみません  
あれから立て込んでて

今日はたまたま  
お会いできて幸運でした

イラスト…

見え透いた嘘  
ついてんじゃねえよ

ッ！



今更大ッキラいな先輩の  
顔色なんか窺ってんなよな

見苦しいんだよ



ッ…  
離してください!



オマエ体は大丈夫なの？



…で？今日は  
何の用ですか…ッ



この前

…え？

痛がってたのに  
最後までしたろ



…問題ないです

ハハッ

オマエのことだから  
大方問題あったんだろうな



…話はそれだけですか

はぁ？

…それだけって

…オマエな…

しつこいな…

あれは単にお互い  
魔が差しただけの事故で  
一刻も早く忘れるべき  
ことなんですよ…

…それとも何ですか？

まさか男相手が  
予想以上に悦くて

またしたくなった、  
とか？



…五条さん？



…うん

そう

また、七海に触りたい

触っていい？

だめ？

…だめという  
訳では…

っ…！

くっ



でも

あの夜

全身ボロボロで

余裕なくして

人知れず苦しみを  
抱えているこいつに  
触れるのが

何故かすごく

心地よかったんだ





俺を受け入れてくれるなら

なア七海

だめ、だめ…ッあ

あ…ッ

いじよ…

や、あッ

俺とこんなことする理由もわからない

こいつが

すま…

は…

あッ！

でも、何だっついていい

あうッ

何だっついて…

いじよ、え…あッ

はあッ…

はあッ

アッ、んう…ッ

はッ

すま…

…ッ

ビュッ

ハッ

ゼッ

あッ

あッ…

はッ

はッ

はッ

あつ、

ほ、んと...

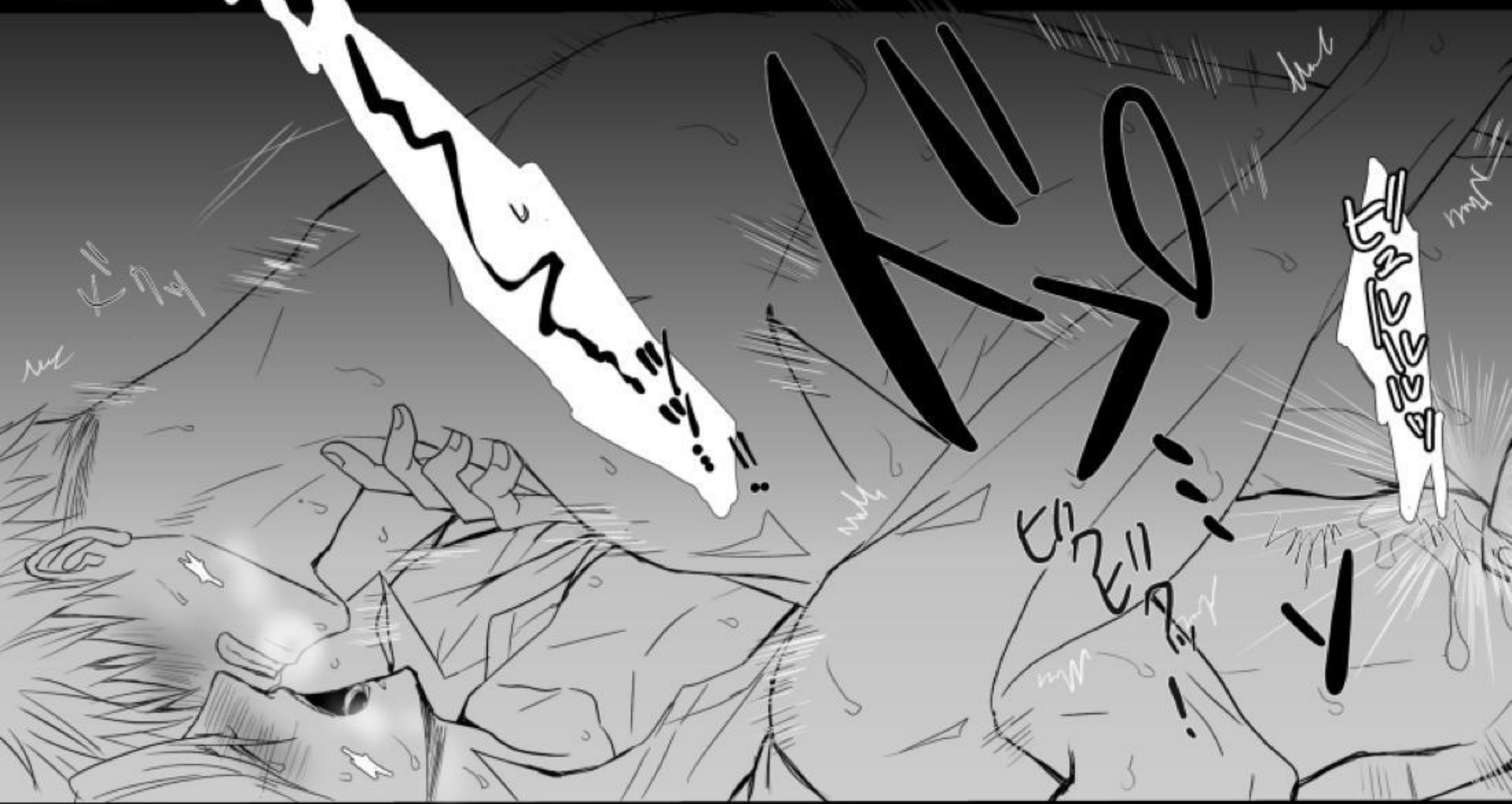
オマエまで

だめ... はっ...

ごじよ、さ...  
おねがい...

オマエだけは

あ、くる...  
...あつ...



俺から離れていくなよ